

## 議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成26年10月4日(土) 18時00分～19時00分まで			
開催場所	野添コミセン (蓮池自治会)			
参加人数	15人 (男性5人、女性10人)			
班構成	1班 宮尾 尚子、河野 照代、奥田 俊則、藤田 博 田中 久子、山本 雅之、宮宅 良			
役割分担	代表者	宮尾 尚子	司会進行者	田中 久子
	報告者	奥田 俊則	記録者	宮宅 良
報告内容	<input checked="" type="checkbox"/> 議会の活動状況 <input checked="" type="checkbox"/> 決算等の審議状況 <input checked="" type="checkbox"/> その他重要と思われる事項 7月臨時会、9月定例会 町の発展プラン、町の食の名物作り			
報告に関する質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q	一般会計のグラフを見ると、歳出に比べて歳入の方が多い。播磨町は裕福であるということか。	A	歳入には基金の取崩しが含まれており、歳入歳出だけで判断は難しい。単年度収支なども参考にしてほしい。
			A	多く感じるが、地方交付税をもらっているので裕福とも言えない。
	Q	財政調整基金の48億円は単年度なのか。	A	平成25年度末の残高が48億円ということです。
	Q	財政調整基金の推移は。	A	50億円程度で推移している。
	Q	播磨町の保育園には待機児童はいるのか。	A	今のところいない。
	Q	各自治体で子どもの医療費の無料化が進んでいる。播磨町ではどのくらいの予算を見込んでいるのか。	A	来年度予算に計上され議決されれば、平成27年7月から中学3年生まで無料化される予定。予算は現在より1800万円増と試算されている。
Q	子どもの医療費が無料化になると安易な受診が問題になると思うが。	A	お金の心配をせずに病院に行けるということは、大いに子育て支援となる。安易な受診は心配していない。	

		A 1800万円を大きく上回れば安易な受診も考えられるので議会としても注視したい。皆さんの大切な税金であると徹底すれば、自覚していただけると思っている。
意見・提言等	(意見・提言等)	(対応)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 蓮池自治会のいきいきフォーラムで寄せられた意見で、野添に高層の建物があるが、避難場所になるのか確認してほしい。</li> <li>● 野添ふるさと館の有効活用について広く住民の意見を聞いてみてほしい。</li> <li>● 野添ふるさと館を有効活用しては。例えば避難所としての利用とか。</li> <li>● 野添ふるさと館では子どもたちに見学会とかを行っていた。今の子どもたちにも見学会をしたらよいと思う。</li> <li>● 大中遺跡の周りにコスモスを植えてほしい。</li> </ul>	<p>野添地区は海拔が高いため、津波被害が想定されていないので、津波避難ビルの指定を受けていない。</p> <p>野添ふるさと館は水利組合の所有であり、町が直接関与するのは難しい。また、消防法上の問題がある。</p>
備考		